

福井工業大学 公開講座

原子力産業の将来と それを支える福井での産学官連携

— 原子力技術応用工学科創設15周年を目前に —

日時 平成30年 **7月18日** 水 14:00～16:30

会場 福井工業大学福井キャンパス 1号館 8階 1-805教室

参加費
無料

福井工業大学の原子力技術応用工学科は、地場産業の原子力発電を支える専門家の育成のために、平成17年に当時の三宅正宣学長の強い思いにより創設され、今年で14年目に入りました。創設15周年を目前に、文部科学省、関西電力、近畿大学から講師をお招きし、我が国における原子力産業の将来とそれを支える福井での産学官連携、さらに学科への期待について、市民の皆さんと一緒に考えていきたいと思っております。

基調講演 14:00～

『産学官連携による地域イノベーション創出に向けた取り組み』

● 西條 正明氏 (文部科学省 科学技術・学術政策局 産業連携・地域支援課長)

我が国における産学官連携、特に地方の大学を中核とした活動の現状・課題について解説するとともに、地域における自律的・持続的なイノベーションの創出に向けた最近の新たな取組について紹介。

『原子力産業の現状と見通しおよび将来を担う人材について』

● 豊松 秀己氏 (関西電力 代表取締役副社長 原子力事業本部長)

原子力産業の現状と見通しを織り交ぜながら、将来を担う人材に対する原子力事業者の考えを紹介。

『三宅正宣先生に教えて頂いたこと・原子力研究と人材育成をめぐる』

● 渥美 寿雄氏 (近畿大学 理工学部教授 学生部長)

学科創設に強く関わられた三宅正宣先生に頂いたご指導を振り返り、今後の原子力、特に人材育成についての考えを紹介。

フリートーク 15:35～ 司会進行 堀池 寛 (福井工業大学 工学部 原子力技術応用工学科 主任教授)

『原子力産業の将来と本学への期待について』

● 西條 正明氏 (文部科学省 科学技術・学術政策局 産業連携・地域支援課長)

● 豊松 秀己氏 (関西電力 代表取締役副社長 原子力事業本部長)

● 渥美 寿雄氏 (近畿大学 理工学部教授 学生部長)

● 堀池 寛 (福井工業大学 工学部 原子力技術応用工学科 主任教授)

学科・卒業生紹介 16:10～

福井工業大学 工学部 原子力技術応用工学科の卒業生、在校生が登壇し、現況や学科の思い出を語る。

未来塾 ～FUT公開講座～ に関するお申込み・お問い合わせ

お申込み

右記QRコードからお申込みください。
※講座の日程・内容等が変更になる場合があります。
※申込後にキャンセルされる場合は事前にお知らせください。
※お越しの際は、公共交通機関をご利用ください。



お問い合わせ 福井工業大学 地域連携研究推進センター

0120-99-7361

F 910-8505 福井県福井市学園3丁目6番1号 Mail shakai-u@fukui-ut.ac.jp

主催



福井工業大学
Fukui University of Technology

後援

福井県、福井新聞社
FBC福井放送、福井テレビ
FM福井